

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

2月号(NO53)通巻 203号

2023年2月10日(金)発行(毎月10日)

【農曆】あつという間に一ヶ月が過ぎている！

○寒い日が続いている。陽が眩しい朝は気分がいい、外に出たくなる。陽のある時間だけは比較的暖かくなる。だがそんな日は少ない。雪の予報などもあり、畑は朝方は凍土である。畑作業は無しで1月が過ぎてしまった。畑はリセット状態である。荒涼とした景色は春を準備しているようにも見える。あつという間に一ヶ月が過ぎている。

○時間の経過の感覚は知的体験の量で変るとかという。のっぺらとした日々を過ごしていると、時間の経過が意識されなくて、その分だけ早く感じるのかもしれない。一生懸命頑張っている時も時間の経過を忘れることがある。これも逆のことだが、時間の経過が意識されていない状態であるという意味で同じことだと云える。



<お雛様> 5日撮影

○小中学校の頃、学生の頃、社会人になっての頃は時間の経過に対し、いろいろな出来事の記憶の量が多いのだと思う。定年後の自由な時間を楽しみにしていたが、ほんの僅かな時間しかなかった時の方が希少故に充実した時間が持てたように感じる。仕事も仕事以外もいろいろなことをやって来たと思う。最近の1ヶ月なり一年なりを振り返ると余り多くのことをしているとは言えない。知力体力のこともあるが豊かな？時間を多く持ちたいと思った。川柳の仲間が“次々と行事こなしてはや二月”と詠んでいた。やはり確ありたいと思う。

○畑は凍土でリセット状態である。この時期こそと篠だけや枯れた雑草などの刈り取りする積りであった。また剪定など継続する予定であった。だが、何も出来ないまま、あつという間に二月になっていた。寒い、雨が、雪が、風がと作業が出来ない日も多かった。それにいろいろ用事が重なる。なかなか思うようにはいかないものである。



<花、店先で>5日撮影

○やれたことは物置の片付けと剪定した枝の片付け位である。これからはじゃが芋や春野菜の計画や準備をしていきたいと思っている。(了)

【楽農】<畑>物置小屋と剪定枝の片付けなど。

【楽市】イベント等；初吟会(12日)地元芝焼(15日)飲み会(23日)川柳の会(9日) *葬儀などで笠間不在が多く会の欠席や延期などとなった。

【つぶやき=Tweet】「ジョルジオ・アルマーニ」のネクタイを閣僚へのお土産は公務！

○経済成長は欧米や中国が大きく成長している中、日本は横這いかマイナス成長である（写真のグラフは最近見た雑誌に）。賃金も同じで OECD 諸国の中で下層に沈んでいる。ウクライナ、円安の影響もあり、日本経済のこれからが更に心配される。食料自給率は 37%で欧米諸国と比べ断トツの最下位である。最近、経済安保などと言っているが貿易立国の日本は善隣友好でしか生き残れない。農業大事は国の基本在り方として問われる。欧米諸国は厚い農業保護を行っている。食料自給率は改善どころか 40%から 3ポイントさがっている。日本の気候は欧州諸国と比べ農業に適しているのである。また温暖化対策も遅れたままである。これがアベノミックスの結果である。



○また、格差社会が進んだ。総中流社会と言われた中流層から年収ベースで 300 万円も減ったという。それを実感することがあ

<GDP 比、低成長の日本>

る。商品の安価と高級品をスーパーの棚でよく見る。食パン 1 袋が 100 円そこそこと 200 数十円のものと同じ棚にある。よく見ると多くの商品が高級品と安価なものと同じ棚にある。貧困層顧客を意識した戦略なのかなと勘ぐり、ひがんでしまう。物価高騰が進んでいるが一番深刻なのは低所得層である。社会保障が薄い不安な社会が進んでいる。少子化対策など本気度が問われている。格差拡大社会もアベノミックスがもたらしたものである。

○イタリアの高級ブランド「ジョルジオ・アルマーニ」のネクタイを閣僚へのお土産購入は公務だと首相がいう。政務の首相秘書官が税金使って『私的な』土産を買う。国民の感覚とは大きなズレを感じる。50 年以上前のことだが、会社の経費で愛人の高級下着を買って罷免された社長がいたが、下着だからではない。税金ならなおさらである。3 倍にも？膨れ上がったオリンピック経費の汚職もだが、異次元を連発する岸田総理にははじめを求めたい。また、米国の先兵ではない自主外交を望みたい。経済成長、社会福祉、給与水準、温暖化対策などすべてで後れを取っている。進んでいるのは軍備と格差である。かつての技術大国、総中流は死語になっている。



<花、店先で> 5 日撮影

○「すぐ来るぞ反戦言えば非国民」時代を予感。2 日の朝日川柳にあった。NATO 諸国の GDP2%と同じ 2%の国防予算に、世界 3 位の軍事大国になっている。43 兆円の国防予算に正面切って反対しづらい世論がある。軍備でなく平和外交だろうと言いたい。『終末時計』は地球滅亡まで 90 秒を指していると云う。今回もまた暗い話題で食傷気味だ。変えたい。（了）

○断捨離考：リサイクル廃棄少々。

【後記】平和を、国ではなく地球で思考まなど。

*先月の花の写真はく手水舎に>の誤り 【HP 転載】

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸 4 2 0 1 - 1 0

携帯電話；0 9 0 - 9 3 3 3 - 4 1 3 5

HP；k o g u r e 農場

メール；torao